

大崎環第2116号  
令和7年3月28日

宮城県知事 村井 嘉浩 様  
(環境対策課扱い)

大崎市長 伊藤 康志



高日向山地域地熱発電計画（仮称）に係る計画段階環境配慮書に対する意見に  
ついて（提出）

このことについて、令和7年3月7日付け環対第400号で通知のありました標記  
の件について、別紙のとおり意見を提出しますので、よろしくお願いします。

担当 市民協働推進部環境保全課  
環境保全担当 後藤 晝八  
〒989-6188  
大崎市古川七日町1番1号  
TEL:0229-23-6074 FAX:0229-23-2427  
E-mail:kankyo@city.osaki.miyagi.jp



(別紙)

高日向山地域地熱発電計画（仮称）に係る計画段階環境配慮書に対する意見

【意見】

○猛禽類の現況調査について

実施区域周辺が緩傾斜のため、クマタカの営巣の好適環境とは言えないものの、実施区域周辺はクマタカの生息数の多い地域である。緩傾斜においては調査の際の有効な視界の範囲の確保が難しいため、今後事業実施区域を重点的に調査を行う際に、実施区域周辺を確認できる定点の確保について検討をお願いしたい。

○植生への配慮について

重要な植生を有す地域のため、影響が少ないよう、調査段階からの環境への配慮及び、計画段階環境配慮書の記述のようにブナ林等の伐採の最小化について現況調査の結果を踏まえ対応をお願いしたい。

○小動物への配慮

昆虫類、両生類、爬虫類、哺乳類等への配慮として、事業実施区域及び作業道路の設置に際し、側溝等への小動物の移動性の妨げ防止や這い出し可能な製品等の使用をお願いしたい。